

GCOE「機械システム・イノベーション国際拠点」博士課程の教育プログラム

2010.04.12

		プログラム名	必修・選択の別 など	受講・ 参加す	担当教員	プログラムの概要など	ポイント 年間最低40
大学院講義	専攻横断型 コー	機械システム・イノベーション1(2単位)	選択	D1, D2	金子教授(機械), 鈴木(雄)教授(機械),	PBLを中心とした講義・演習	10-20 (優20,良15,可10)
		機械システム・イノベーション2(2単位)	選択	D1~D3		サマーキャンプ	—
		機械システム・イノベーション3(2単位)	選択	D1~D3		国内インターンシップ, 国際インターンシップ, 国際共同研究から最低1項目を選択して履修する.	—
	境界領域 コース フロン	拡張ナノ空間基礎理論(2単位)	選択	D1~D3	丸山教授(機械)	分子動力学など拡張ナノ空間の基礎理論を講義する.	5-15 (優15,良10,可5)
		ナノ・マイクロデバイス(2単位)		D1~D3	北森教授(応化)	拡張ナノ空間理論を具現化するデバイスについて講義する.	5-15 (優15,良10,可5)
		ナノ・マイクロ機械システム(2単位)		D1~D3	高増教授(精密)	ナノ・マイクロデバイスを統合して革新的な機械システムをシミュレーションする方法論, 具体例などを講義する.	5-15 (優15,良10,可5)
		ナノ・マイクロ医療システム(2単位)		D1~D3	松本教授, 光石教授 他(機械)	遺伝子治療システムや超音波診断システムなど, ナノ・マイクロシステムの実際とその基礎理論を習得する.	5-15 (優15,良10,可5)
		ナノ・マイクロエネルギーシステム		D1~D3	笠木教授, 鈴木(雄) 教授(機械)	微小スケールの熱流動などマイクロエネルギー変換システムの基礎となる学理と実際のシステムに関して講義する.	5-15 (優15,良10,可5)
	ピンタ 共同 研究 シ ン	サマーキャンプ	機械システム・イノベーション	D1~D3	渡邊教授(マテ)	外国人研究者を交えた完全英語による合宿. 研究内容の討論などを実施.	20を最大として査定
国内インターンシップ		機械システム・イノベーション3	D1~D3	山口教授(化シス)	国内企業/研究所で2ヶ月から6ヶ月程度研修する.	20を最大として査定	
国際インターンシップ			D1~D3	須賀教授(精密)	外国企業/研究所で2ヶ月から6ヶ月程度研修する.	30を最大として査定	
国際共同研究(国際拠点派遣)			D1~D3	高増教授(精密)	東大の海外拠点(ETHなど)で2ヶ月から6ヶ月程度共同研究を実施する.	20を最大として査定	
セミナー・シンポジウムなど	イブニングセミナー	選択	D1~D3	酒井教授(機械)	1ヶ月に1回程度, 外部講師を招待して, 夕刻に実施するセミナー. セミナー終了後はより突っ込んだ議論をするために, 懇談	4/回	
	公開セミナー	選択	D1~D3	武田教授(新領域)	外部の専門家を招待して実施する公開セミナー	2/回	
	ワークショップ	選択	D1~D3	横野教授(GMSI)	博士のキャリアパスなど, 毎回テーマを設定し, 外部講師も含めて議論する.	5-10/回	
	国内シンポジウム	選択	D1~D3	松本教授(機械)	本GCOEの関連する分野に関して, 事業推進担当教員だけではなく国内から著名な研究者も招待して開催する.	5-10/回	
	国際シンポジウム	選択	D1~D3	松本教授(機械)	本GCOEの関連する分野に関して, 事業推進担当教員だけではなく海外からも著名な研究者も招待して開催する.	5-10/回	
	博士課程人材育成懇談会	選択	D1~D3	横野教授(GMSI)	博士課程のあり方やキャリアパスに関して, 産業界メンバーも含めた懇談会で議論する.	3/回	